

風のスタジオ情報

江戸系あやつり人形芝居・盛岡こども劇団

「劇団員募集」

全国初、江戸系あやつり人形芝居こども劇団が盛岡に誕生します。
385年以上の歴史を持つ江戸系あやつり人形「結城座」の講師、座員の方々が指導。興味のある方は是非、お問い合わせください。

【対象】 小学3年生～高校生まで

【日時】 月1回（原則、日曜 13:30～15:30）

※今年度の稽古予定（12/26、1/7、2/18、3/20）

【年会費】 1家族 3,000円

（保護者1名+こども1名、傷害保険料含む）

【月謝】 1,000円（衣装代など公演に必要な経費を含む）

【活動場所】 もりおか町家物語館または風のスタジオ、
大慈寺地区コミュニティ消防センター等

【募集人員】

劇団員：こども 10名程度

サポート劇団員：劇団員の保護者または協力者 10名程度

【お申込み・問合せ】

NPO法人いわてアートサポートセンター 風のスタジオ

電話：019-604-9020 Mail：kodomobunka@iwate-arts.jp



岩手大学劇団かっぱ 2023年冬季公演

「走れ！走れ！走れ！」

【作・演出】 鈴木雄大

【日時】 12月23日（土）11:00 / 14:00

24日（日）13:00 / 16:00

【料金】 前売：一般 1,000円、学生 700円、

高校生以下 500円

※当日 200円増

【問合せ】 電話：090-2842-3672

Mail：gekidankappaion@gmail.com

鉤屋町界隈パンフレット配布中です

鉤屋町界隈
情報

盛岡町家、清水、寺院群などが残る歴史的街並みと暮らし文化を次世代に継承する活動を行う「NPO法人盛岡まち並み塾」では、盛岡市大慈寺地区を紹介するパンフレットを作成し配布しています。

「ぶらり鉤屋町マップ」、 「鉤屋町界隈案内図」の2種類あります。

盛岡のまちの散策、地域学習などにご活用ください。

★各種パンフレットは盛岡まち並み塾のホームページからダウンロードも可能です。



【問合せ・パンフレット配布元】

NPO法人盛岡まち並み塾事務局

所在地 〒020-0827 盛岡市鉤屋町 3-15

「大慈清水御休み処」内

※大慈清水のすぐ近くです♪

TEL 019-656-1603

営業時間 10:00～16:00

（水曜日定休・12/28～1/4休業）

HP↓



発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

【本部】

本部 HP

〒020-0874 盛岡市南大通1丁目15-7 盛岡南大通ビル3階

TEL(019)656-8145 FAX(019)656-8146 年末年始 12/29～1/3 休業

E-mail info@iwate-arts.jp URL https://iwate-arts.jp



【肴町事務所・風のスタジオ】

風のスタジオ HP

〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階

TEL(019)604-9020 FAX(019)604-9021

E-mail kaze@iwate-arts.jp URL https://kaze.iwate-arts.jp

<窓口営業時間> 月～土 9:30～17:30

<施設利用可能時間> 9:30～21:30 ※日及び祝日・年末年始 12/29～1/3 休業



【もりおか町家物語館】

大正蔵1階
「時空の商店街」
SHOP & CAFE
インスタグラム

〒020-0827 盛岡市鉤屋町10-8

TEL(019)654-2911 FAX(019)654-2913

E-mail machiya@iwate-arts.jp URL https://machiya.iwate-arts.jp

<開館時間> 9:00～19:00（最終入場 18:30）※浜藤ホールのみ利用時は 21:30 まで

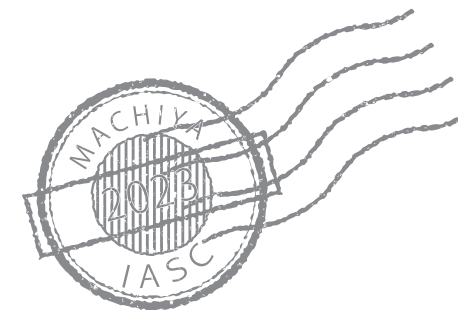
<大正蔵1階ショップ&カフェ営業時間> 10:00～17:00

<休館日> 毎月第4火曜（祝日の場合はその翌日）年末年始 12/29～1/3

<入館料> 無料 ※一部企画展は有料の場合があります。



もりおか町家物語館 HP



12

もりおか町家・風の通信



もりおか町家物語館

<年末年始休館日のお知らせ>

12月26日（火）、29日（金）～

1月3日（水）



もりおか町家物語館

★12月26日(火)、29日(金)～
1月3日(水)が休館日です★

【盛岡市所蔵美術品展】「冬景色」

盛岡市所蔵の美術品の中から、今回は冬景色の作品を展示しています。海野経、刑部人、齊藤二男、澤田哲郎、舞田文雄の作品です。ぜひご覧ください。

< 会期 > 12/2(土)～2/4(日)
9:00～19:00(最終入場 18:30)

< 会場 > 大正蔵1階 展示コーナー



作品募集

作品受付日: 2023年12月16日(土)～22日(金)

詳細は当館 HP をご確認ください。

展示会期: 1月6日(土)～28日(日)

第6回ヒョンたな盛岡弁塾

ゲストに民謡歌手の北條真由美さんをお迎えし、盛岡弁に関するクイズや方言訛り歌などを楽しめるイベントです。

< 日時 > 1/13(土)
14:00開演(開場30分前)

< 会場 > 浜藤ホール

< 入場料 > 前売 1,000円(当日 1,200円)
※中学生以下無料

「大正蔵1階 SHOP&CAFE」

<オススメメニューのご案内>

今月で紹介するのは、土日祝限定 和栗ワッフルセット

waffle Ms(ワッフルエムズ)の南部米粉を使った“ふわふわもちり”和栗(熊本産)ワッフルと、松ぼっくりミルクジェラートに町家ブレンド珈琲のセットメニューです。



870円(税込)

この他、ショップでは盛岡の工芸品や地酒、銘菓など、賑わいに溢れた品揃えで皆様のお越しをお待ちしております。

営業時間: 10:00～17:00 ★12/28(木)臨時休業

親子で 書き初め会

日時: 1月6日(土)
14:00～17:00

場所: 浜藤ホール

参加料: 1人500円

対象: 小学生以上

申込: 12月18日(月)
～24日(日)

詳細は当館 HP をご確認ください。

岩手ゆかりの 近代詩文書作品展

—作品募集—

岩手ゆかりの近代詩文を題材にした、書道作品を募集します!

作品受付日: 2024年2月12日(月)～18日(日)

※事前申込書の提出が必要です。1月15日(日)～21日(日)必着

詳細は当館 HP をご確認ください。

◆浜藤の酒蔵ブックマーケット 2023 Autumn 町家事業 REPORT

10月21日(土)浜藤の酒蔵を会場にブックマーケットを開催しました。今回のテーマは「秋のよながに読みたい本」。当日はあいにくの雨でしたが、たくさんの方にご来場いただきました。今回で12回目となるブックマーケット(旧浜藤古本市)。次回は1月21日(日)にZINE(自主制作本)だけのブックマーケットを開催します。どうぞお楽しみに。

◆もりおかお茶の学校～中国茶編・紅茶編～

9月11日(月)は中国茶編、10月23日(月)は紅茶編を実施しました。今回で5回目の開催となり、紅茶編は昨年度初めての開催で今回が2回目でした。どちらの講座も大変好評で、受講生の皆様にはとても喜んでいただくことができました。定員数が限られており、競争率も高い講座ですので、なるべく皆様に受講していただけるように継続して実施していきたいと思っております。

リレーコラム No.84

ヒョンたな盛岡弁塾

盛岡弁塾の人気コーナー「方言訛り歌」ではよく「ホザねえ」という歌詞が出てくる。これは北東北で多く使われている方言言葉「ホジナシ」で、その語源が仏教用語「本地なし」であることはあまり知られていない。

私はこの語源を盛岡の学者で本堂寛さんの著書「岩手方言の語源」で知った。この「ホジ」は、仏教用語の「仏・菩薩の本来の姿」を表す「本地」が語源で、その「本地」は後に「正気・本心」という意味にも使われるようになる。つまり「ホジナシ」とは、「本地=正気」が無い者、しっかりした意識が無いヤツを意味する。これが「ホンザアねえ」「ホザね」など訛りの微妙な発音の違いと「ジ」が「ザ」にも変化する。

実はこの「本地なし」は広い日本で現在も使われているのは、北東北と驚くなかれ南九州だけである。「方言圏論」という学説があり、時代に従って様々な言葉が文化の中心の京都で生まれ、それが地方に同心円状に広がるというもの。南北朝時代に出発した流行り言葉「本地なし」は、四方に拡散していく。言葉は人の口から口へと、ゆっくりと永い旅を続け、辺境へとたどり着いた頃には、中心である京都では、すでに新しい流行り言葉「ばか」が流行り、次に「あほ」が生まれて古い言葉は廃れ、辺境の地に行けば行くほど古い言葉、そう古語も残る。だから、現代では関西で「あほ」が、関東や北九州地方などでは「ばか」が主流となる。

また、これに似た方言「ホデクテエねえ」も語源は本体(まことのかたち)がないで、本体躯体がないとする説もある。意味はわけがわからないである。

さて、今年も「盛岡弁塾」を開催する。ゲストに民謡歌手の北條真由美さんを迎え、盛岡弁のヒョンたな特徴や県内の方言などを話題にするほか、方言の語源を含む好評な方言クイズや友善の訛り歌など盛りだくさんに行う。

シンガーソングライター 田口友善